

BDアダプタ製作

☆ 概要

BDアダプタを、簡単に作る方法を紹介します。

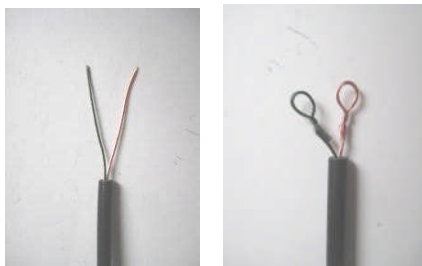
◎ 道具 半田ごて マイナスドライバー（精密ドライバーが最適です。）



◎ 材料

- ・モノラル延長コード（3.5m）
- ・アルミ（あるいは銅）のテープ

*いずれも100円均一のお店に売っています。



◎ ケーブルを加工します。

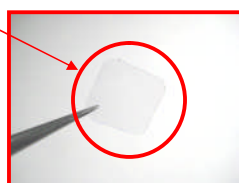
- ・メス側を使います。
- ・適当な長さ（10～15cm程度）で切ります。
→ 電池からスイッチコネクタまでの長さになります
- ・外側の被覆を2cm程度はがします。内部の細い線を傷つけないよう気をつけましょう。
- ・ほぼ半分に丸く折り返して、根本をねじります。先端が丸く輪になるように整えておきます。



◎ 半田をつけます。


- ・線を十分あたためて、輪がうまるように半田をのせます。


【注意】線の先を十分あたため、コーティング（エナメル被覆）を溶かし、半田をのせます。十分にコーティングを熱で溶かさないと、一見、半田がついているように見えても、接触不良になります。

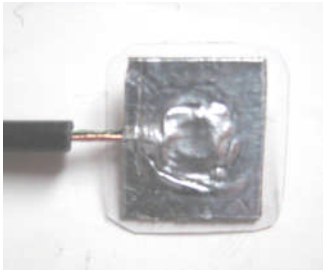


◎ 絶縁体の加工

- ・梱包に使われているプラスチックシートを絶縁体として使います。
- ・電池ボックスの大きさにあわせて切ります。


	<p>◎ アルミテープを加工します その1</p> <ul style="list-style-type: none">・アルミテープをプラスチックシートで作った絶縁体よりも少し小さめに切り取ります。（裏表用2枚作ります。）
---	--

	<p>◎ アルミテープを加工します その2</p> <ul style="list-style-type: none">・アルミテープの真ん中部分（5mm角くらい）の粘着剤を、マイナスドライバー（精密ドライバーが最適）などを使い、こそぎ落とします。 <p>【注意】粘着剤は電気を通しません。なるべくきれいに落としましょう。触って指がくっつかなくなればOKです。</p>
---	--

	 <p>プラスチックシート</p> <p>粘着剤除去部分</p> <p>アルミテープ</p> <hr/>  <p>アルミテープ</p> <p>プラスチックシート</p> <p>アルミテープ</p>
--	--

◎ BDアダプタ本体を作ります。

- ・アルミテープの粘着剤を落とした部分に、ケーブルの丸く半田をつけた部分をのせます。
- ・その上から、プラスチックシートをかぶせます。（片側ができました。）
- ・もう片方も同様に、アルミテープの粘着剤を落とした部分に、ケーブルの丸く半田をつけた部分をのせます。
- ・プラスチックシートの反対側に貼り付け、両側からプラスチックシートをはさみます。

	<p>◎ 完成</p>
---	-------------